

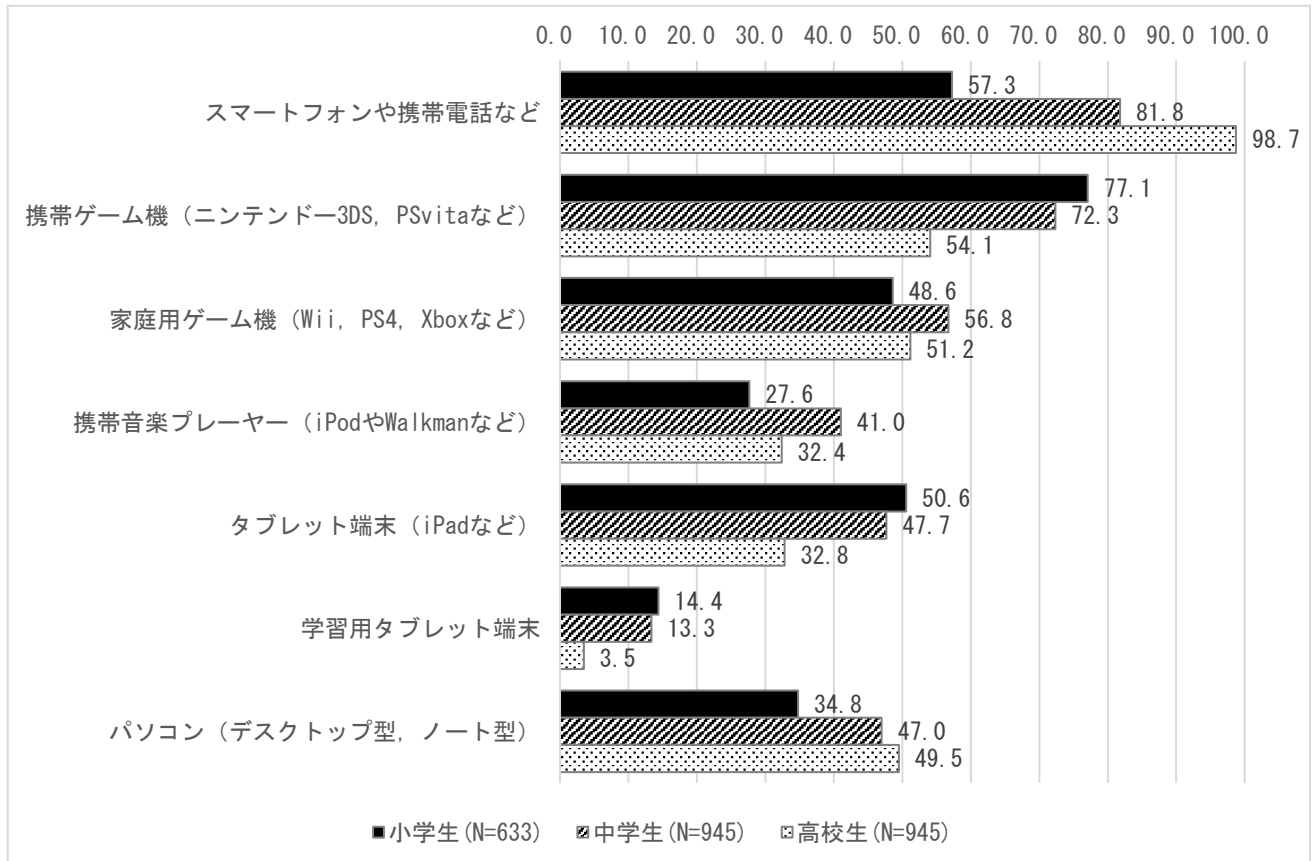
IV インターネットの利用

IV-1 利用しているインターネット接続機器とフィルタリングの利用

[小・中学生 問14] [高校生 問13]

あなたは、インターネットに接続できる機器のうち、何を使っていますか。(複数回答)

【利用している(注)インターネット接続機器】[小・中学生, 高校生](複数回答) (%)



(注) 「利用している」とは、自分専用または家族共用を含む。

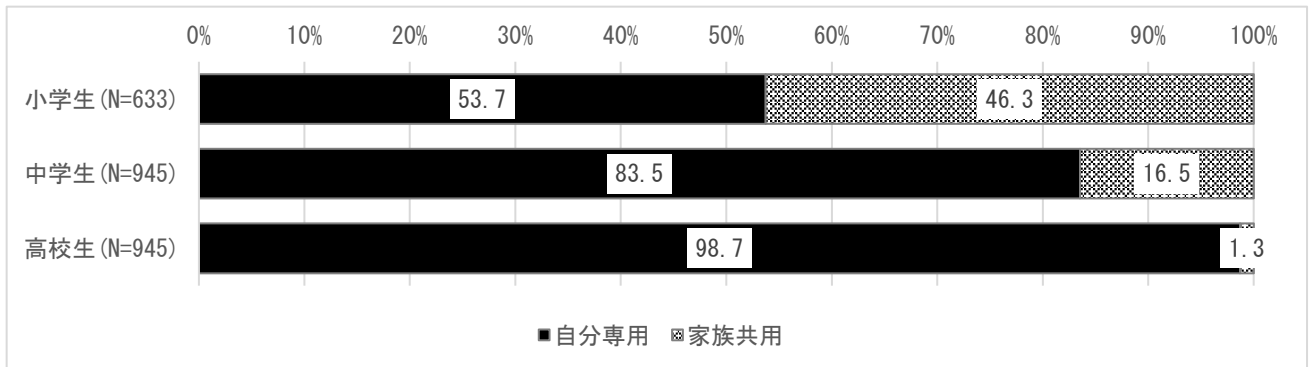
小学生がインターネットの接続に利用している機器は「携帯ゲーム機」の割合が最も高く、中学生・高校生では「スマートフォンや携帯電話など」の割合が最も高くなっている。高校生の「スマートフォンや携帯電話など」を利用している割合は98.7%と非常に高い。「タブレット端末」や「学習用タブレット端末」, 「携帯ゲーム機」の利用率は小学生が最も高く, 学校段階の進行に従い低下しているが, 一方「パソコン」の利用率は学校段階の進行に従い上昇している。

【自分専用で利用しているインターネット接続機器の割合】 [小・中学生, 高校生]

※インターネット接続機器を利用している場合の「自分専用」「家族共用」の内訳

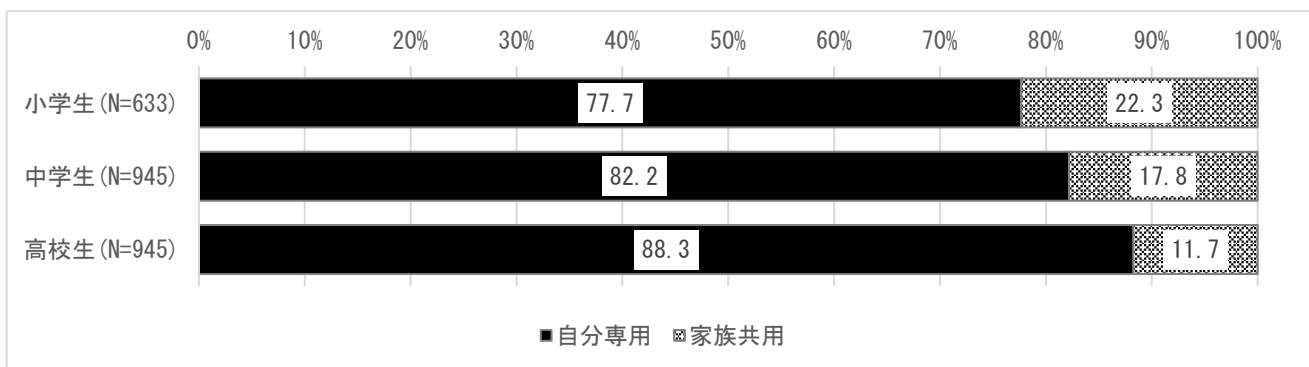
(1) スマートフォンや携帯電話など

(%)



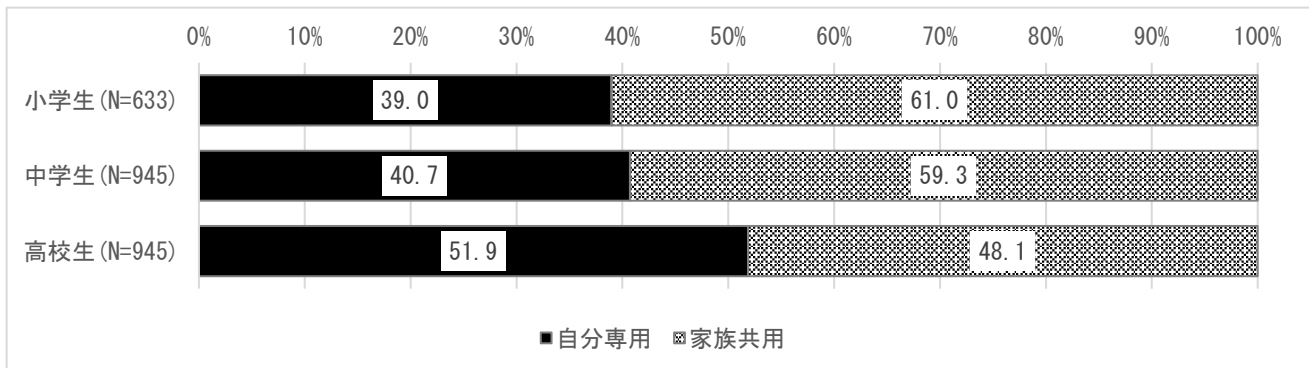
(2) 携帯ゲーム機

(%)



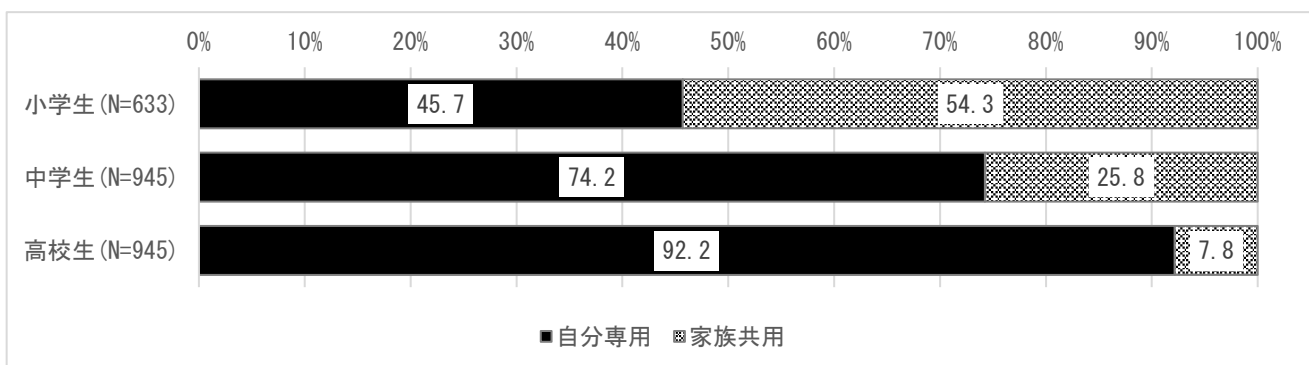
(3) 家庭用ゲーム機

(%)



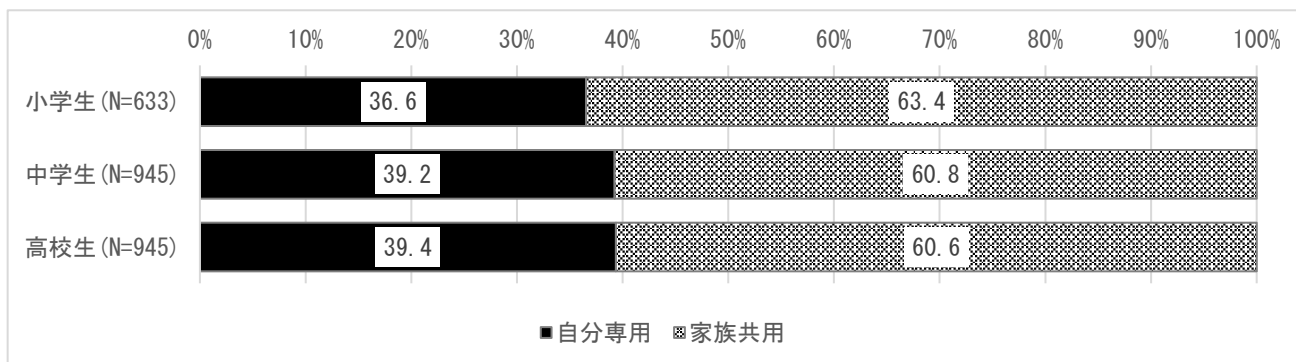
(4) 携帯音楽プレイヤー

(%)



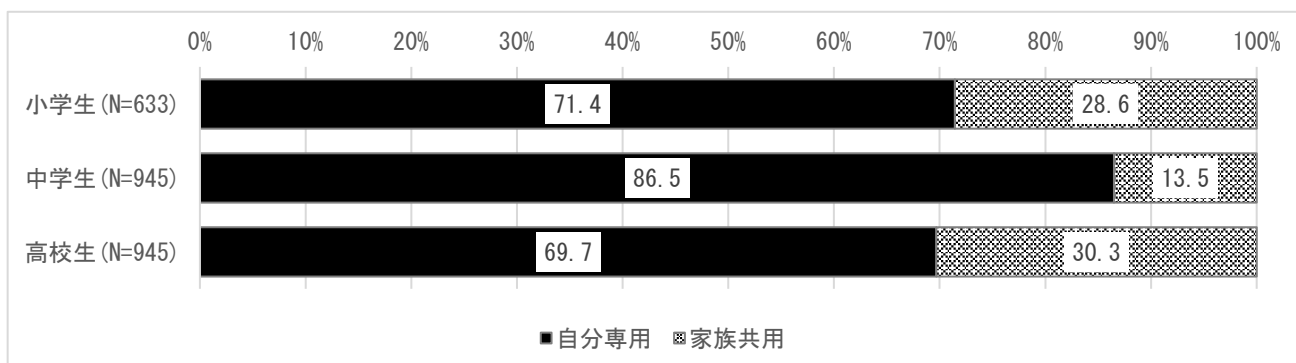
(5) タブレット端末

(%)



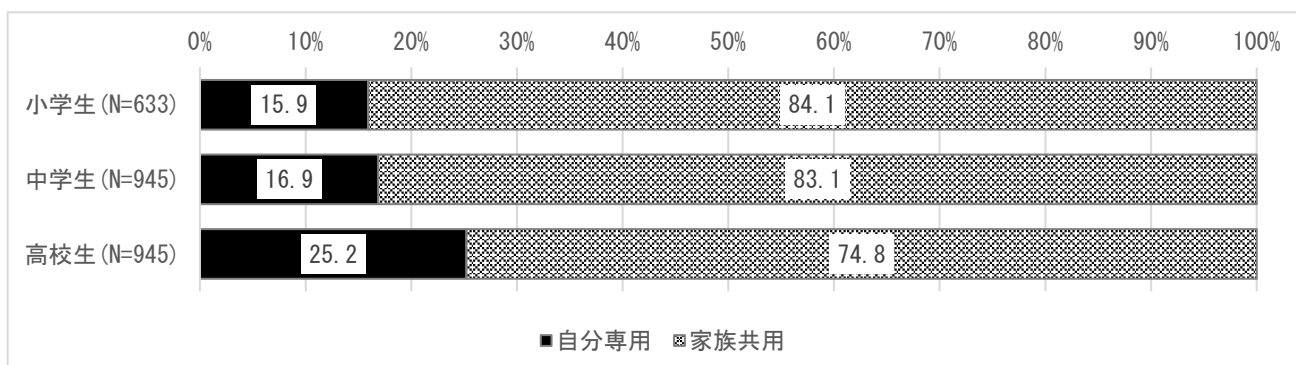
(6) 学習用タブレット端末

(%)



(7) パソコン

(%)



「スマートフォンや携帯電話など」の「自分専用」の割合は、小学生は53.7%となっているが、学校段階の進行に従い割合が上昇し、高校生では98.7%まで上昇している。

同様に「携帯音楽プレーヤー」の割合も学校段階の進行に従い上昇している。

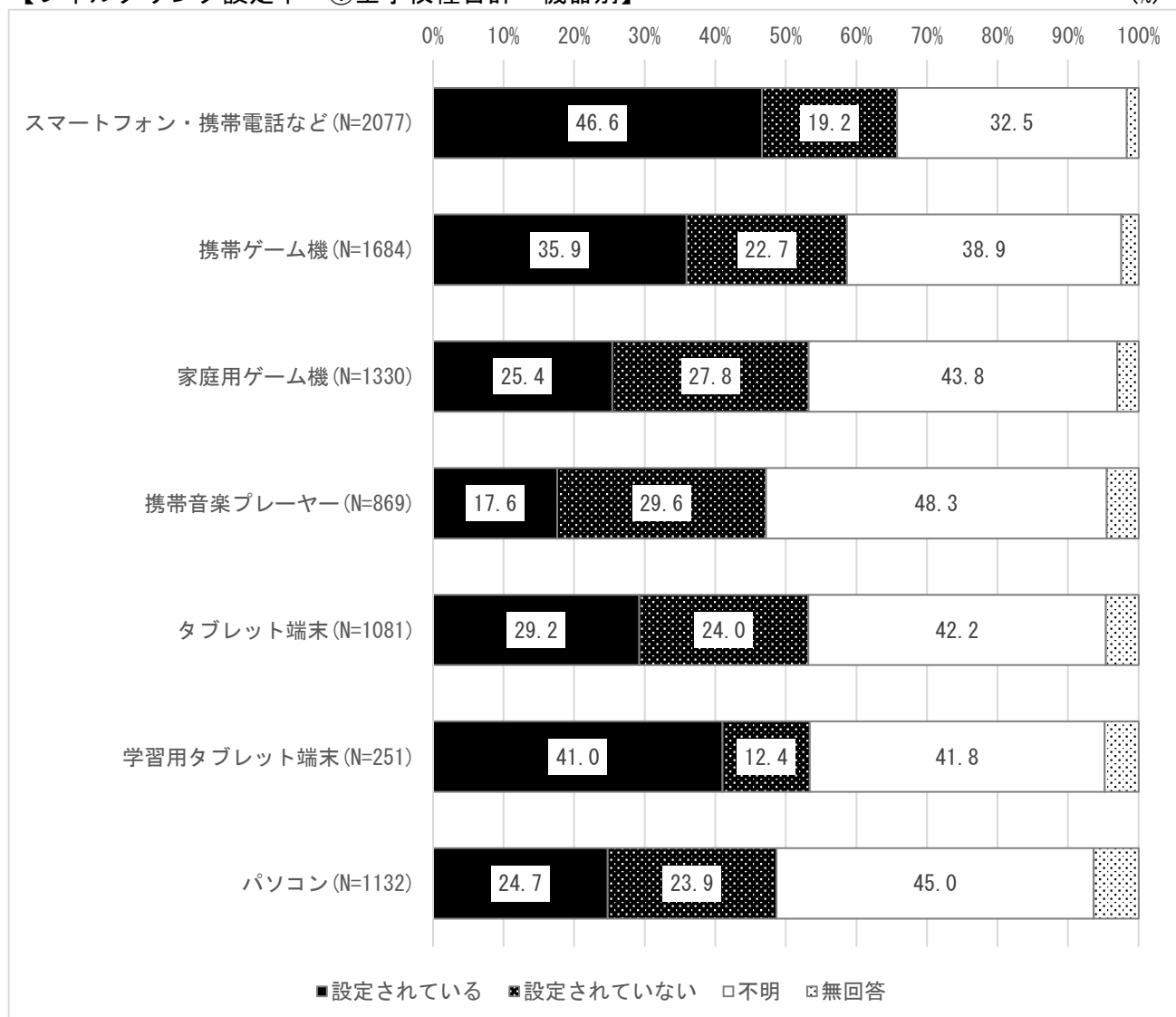
「携帯ゲーム機」および「学習用タブレット端末」は「自分専用」の割合が高く、「パソコン」は「家族共用」の割合が高くなっている。

[小・中学生 問16] [高校生 問15]

(利用している接続機器について) フィルタリングが設定されていますか。

【フィルタリング設定率 ①全学校種合計・機器別】

(%)

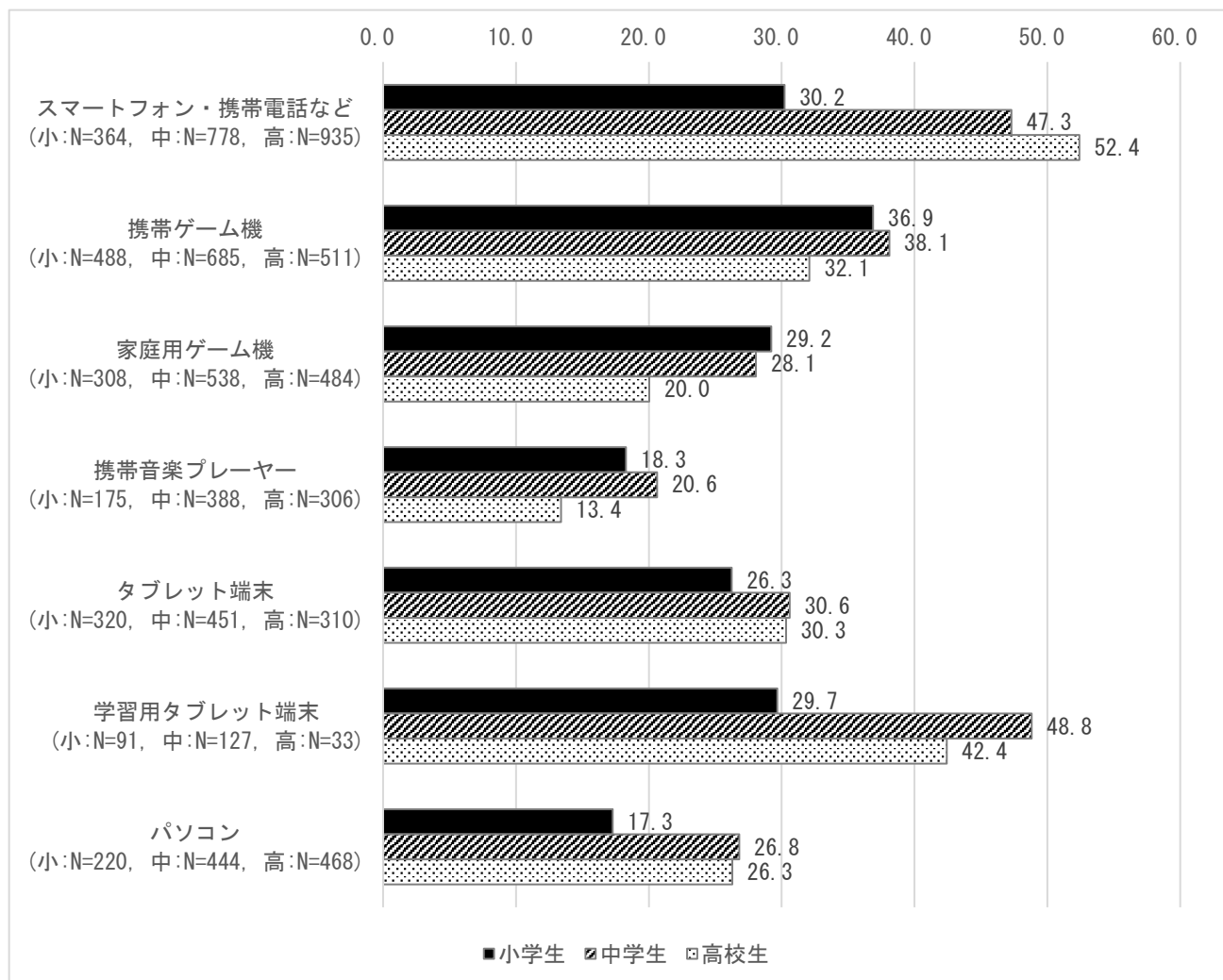


フィルタリング設定率については、「スマートフォン・携帯電話など」の割合が46.6%と最も高く、次いで「学習用タブレット端末」の割合が41.0%となっている。

一方で、不明とする回答の割合が全体的に高くなっている。

【フィルタリング設定率 ②学校種別】

(%)



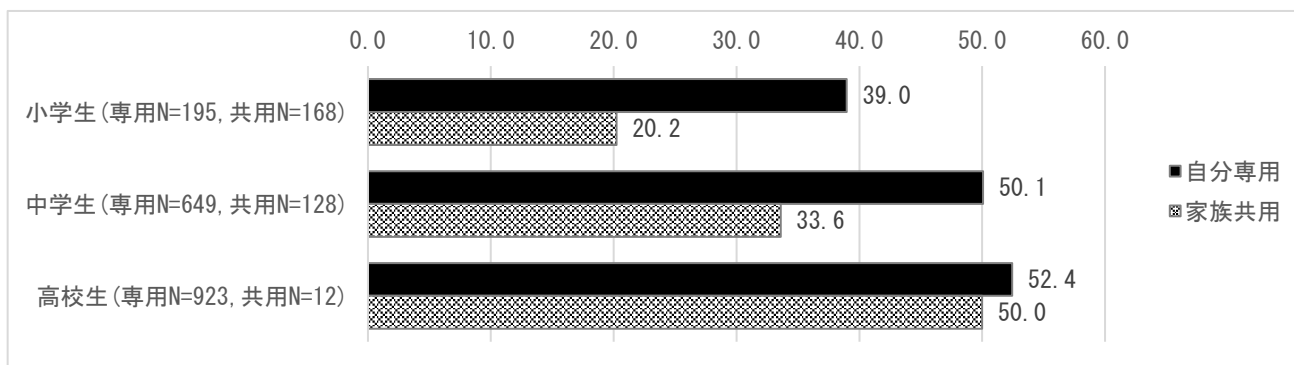
※フィルタリングが設定されていると回答した割合のみ比較

「スマートフォン・携帯電話など」及び「学習用タブレット端末」では中学生・高校生のフィルタリング設定率は5割程度になっているが、小学生では3割程度と低い状態となっている。
小学生ではゲーム機器を除き他の学校段階よりフィルタリング設定率が低い。

【フィルタリング設定率 ③利用形態別】 [小・中学生, 高校生]

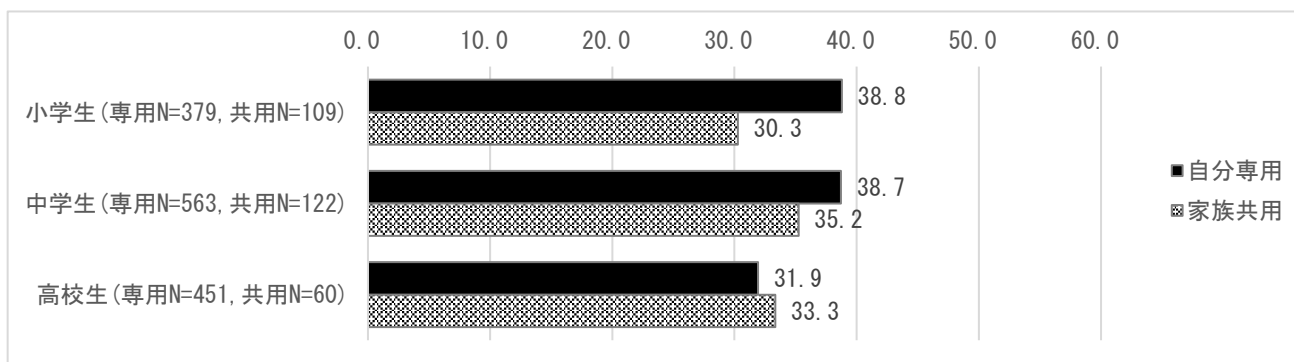
(1) スマートフォンや携帯電話など

(%)



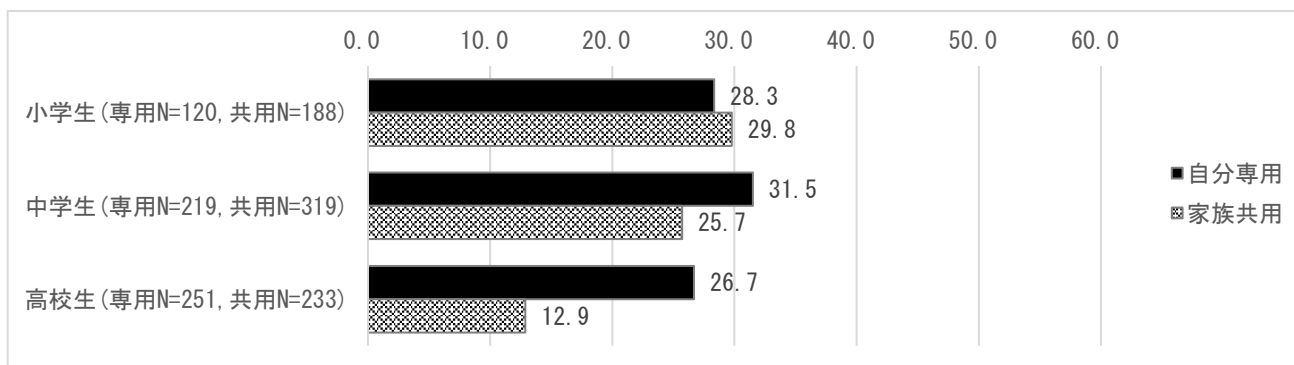
(2) 携帯ゲーム機

(%)



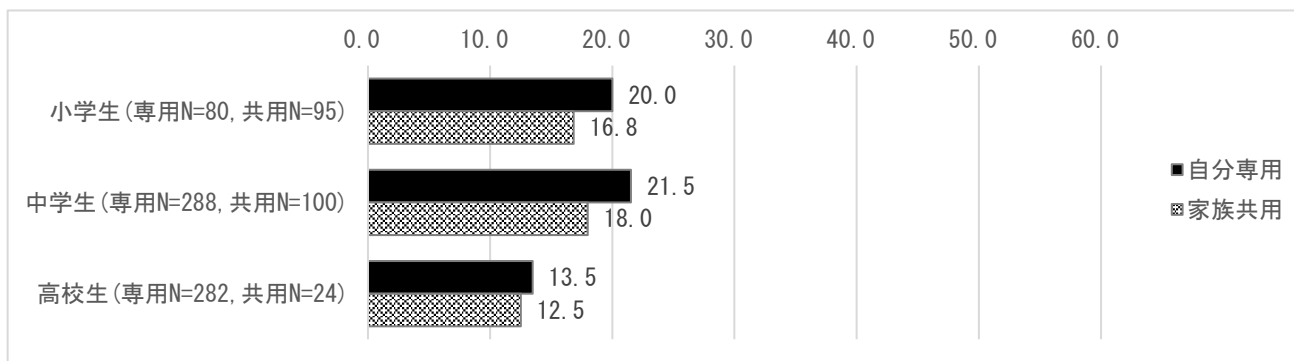
(3) 家庭用ゲーム機

(%)



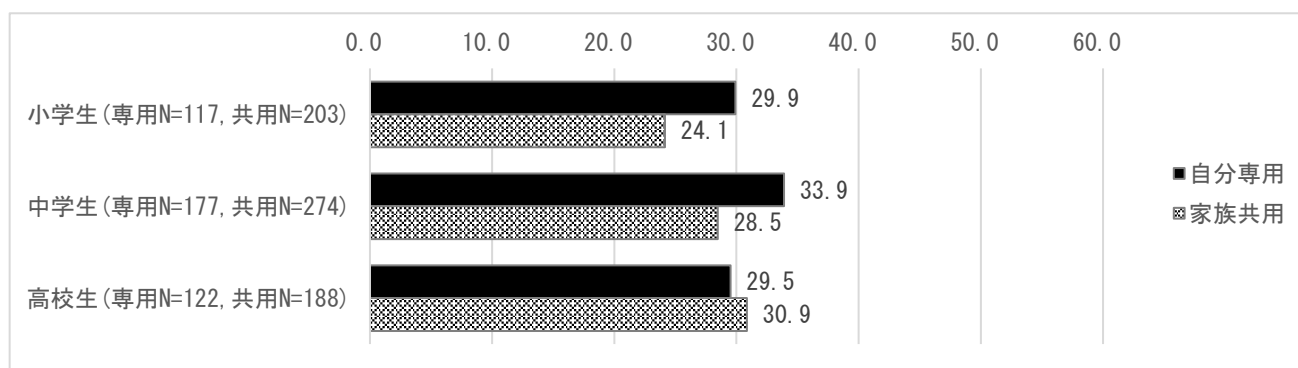
(4) 携帯音楽プレイヤー

(%)



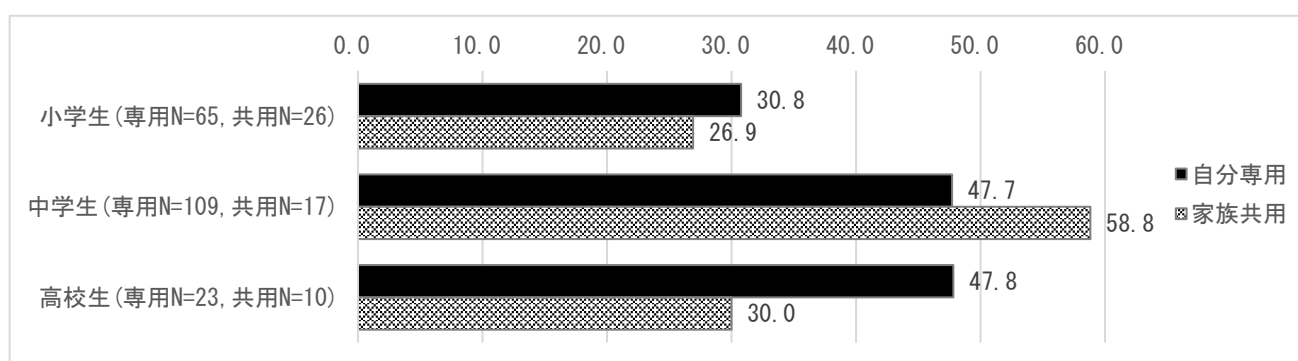
(5) タブレット端末

(%)



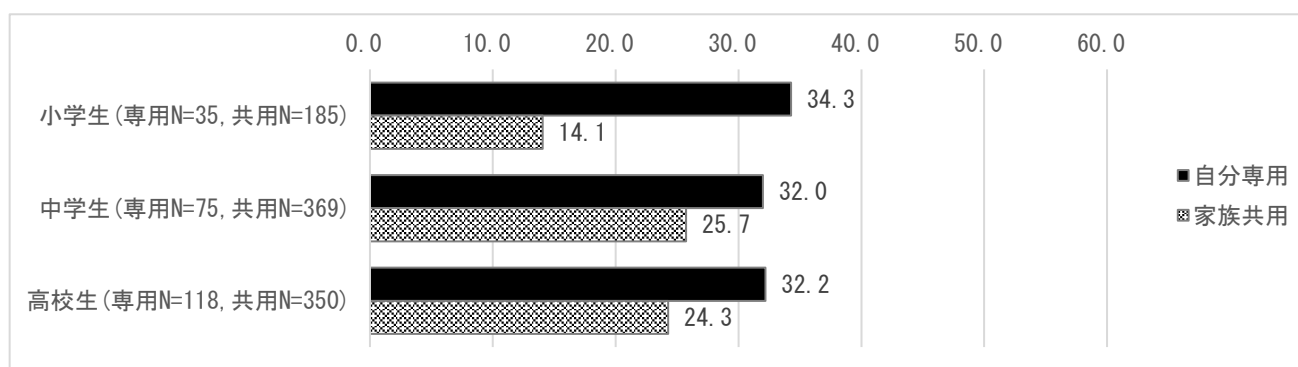
(6) 学習用タブレット端末

(%)



(7) パソコン

(%)



全体として、家族共有の機器ではフィルタリング設定率が低くなる傾向がある。スマートフォンを利用する小学生は、自分専用では39.0%がフィルタリング設定をしているが、家族共有では20.2%と半分ほどの割合となっている。

パソコンにおいても同様となっており、自分専用では34.3%の設定率に対し、家族共有では14.1%と低くなっている。

「スマートフォン・携帯電話など」のフィルタリング設定率が、「自分専用」では小学生39.0%、中学生50.1%と、極めて低い数値である。家族共有のパソコンのフィルタリング設定率は更に低い。

IV-2 インターネットの利用とルール

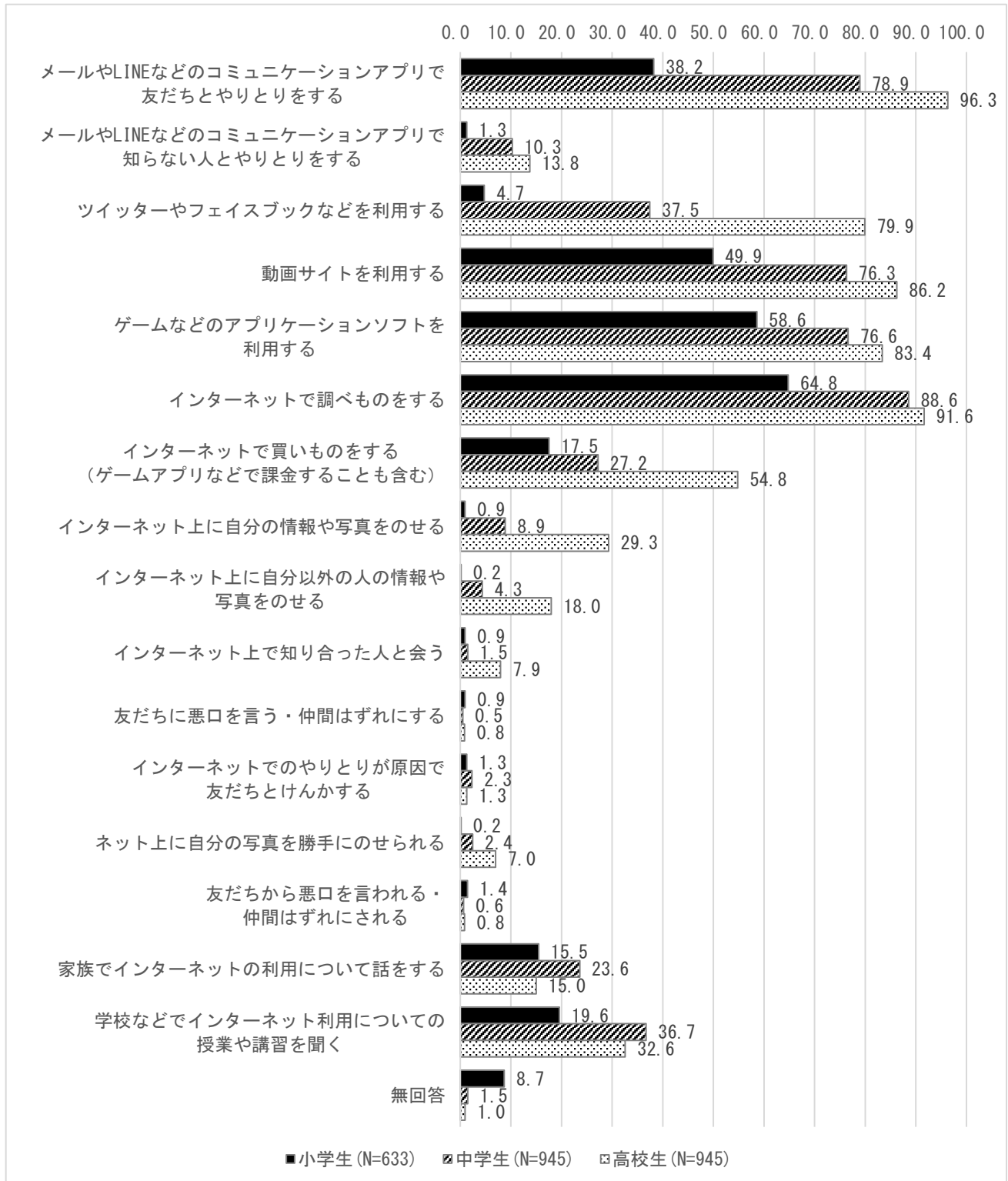
[小・中学生 問17][高校生 問16]

インターネットの利用について、あなたにあてはまるものをすべて選んでください。

(複数回答)

【インターネットの利用状況】 [小・中学生, 高校生] (複数回答)

(%)



全ての学校段階に共通して割合が高いのは、「インターネットで調べものをする」「ゲームなどのアプリケーションソフトを利用する」「動画サイトを利用する」となっている。

「メールやLINEなどのコミュニケーションアプリで友達とやりとりをする」割合は小学生では38.2%となっているが、学校段階の進行に従い割合が上昇し、中学生では78.9%、高校生では96.3%となっている。

「ツイッターやフェイスブックなどを利用する」割合についても小学生では4.7%だが、中学生では37.5%、高校生では79.9%となっている。

全体的に学校段階の進行に伴いインターネットを利用する割合が高くなっているが、「家族でインターネットの利用について話をする」「学校などでインターネットの利用についての授業や講習を聞く」割合は、中学生より高校生の方が低くなっている。

参考：インターネットの利用状況と一番会話をする家族

(1) 小学生

(%)

		一番会話をする家族			
		父親	母親	兄弟姉妹	家族とはあまり話さない
利用状況 インターネットの	メールやLINEなどのコミュニケーションアプリで知らない人とやりとりをする (N=8)	12.5	50.0	25.0	12.5
	ツイッターやフェイスブックなどを利用する (N=30)	16.7	53.3	26.7	3.3
	動画サイトを利用する (N=316)	6.6	66.1	25.6	1.9
	ゲームなどのアプリケーションソフトを利用する (N=371)	7.8	66.6	28.0	1.9

(2) 中学生

(%)

		一番会話をする家族			
		父親	母親	兄弟姉妹	家族とはあまり話さない
利用状況 インターネットの	メールやLINEなどのコミュニケーションアプリで知らない人とやりとりをする (N=97)	10.3	55.7	22.7	8.2
	ツイッターやフェイスブックなどを利用する (N=354)	8.8	64.7	25.1	4.2
	動画サイトを利用する (N=721)	8.5	60.5	27.9	4.4
	ゲームなどのアプリケーションソフトを利用する (N=724)	8.4	60.6	28.0	4.0

(3) 高校生

(%)

		一番会話をする家族			
		父親	母親	兄弟姉妹	家族とはあまり話さない
利用状況 インターネットの	メールやLINEなどのコミュニケーションアプリで知らない人とやりとりをする (N=130)	11.5	62.3	18.5	11.5
	ツイッターやフェイスブックなどを利用する (N=755)	7.8	71.7	16.8	4.9
	動画サイトを利用する (N=815)	7.5	69.8	18.4	5.2
	ゲームなどのアプリケーションソフトを利用する (N=788)	7.2	70.8	17.9	5.2

インターネットの利用状況と、一番会話をする家族について相関性を分析すると、「メールやLINEなどのコミュニケーションアプリで知らない人とやりとりをする」と回答した子どもは「家族とはあまり話さない」割合が高くなっている。

参考：インターネットの利用状況と深夜外出の有無

(1) 小学生

(%)

		深夜外出の有無	
		深夜外出あり	深夜外出なし
インターネットの利用状況	メールやLINEなどのコミュニケーションアプリで知らない人とやりとりをする (N=8)	25.0	75.0
	ツイッターやフェイスブックなどを利用する (N=30)	10.0	90.0
	動画サイトを利用する (N=316)	9.5	89.9
	ゲームなどのアプリケーションソフトを利用する (N=371)	10.0	89.5

(2) 中学生

(%)

		深夜外出の有無	
		深夜外出あり	深夜外出なし
インターネットの利用状況	メールやLINEなどのコミュニケーションアプリで知らない人とやりとりをする (N=97)	15.5	84.5
	ツイッターやフェイスブックなどを利用する (N=354)	6.2	93.5
	動画サイトを利用する (N=721)	4.4	95.4
	ゲームなどのアプリケーションソフトを利用する (N=724)	5.1	94.8

(3) 高校生

(%)

		深夜外出の有無	
		深夜外出あり	深夜外出なし
インターネットの利用状況	メールやLINEなどのコミュニケーションアプリで知らない人とやりとりをする (N=130)	19.2	80.8
	ツイッターやフェイスブックなどを利用する (N=755)	14.4	85.6
	動画サイトを利用する (N=815)	13.0	87.0
	ゲームなどのアプリケーションソフトを利用する (N=788)	12.8	87.2

インターネットの利用状況と深夜外出について相関性を分析すると、全ての学校段階で「メールやLINEなどのコミュニケーションアプリで知らない人とやりとりをする」と回答した子どもは、深夜外出をしている割合が高くなっている。

参考：インターネットの利用状況と自己肯定感

(1) 小学生

(%)

		自己肯定感		
		自分には、良いところがある	自分は、ごく普通の人間である	自分があまり好きではない
インターネットの利用状況	メールやLINEなどのコミュニケーションアプリで知らない人とやりとりをする (N=8)	25.0	75.0	50.0
	ツイッターやフェイスブックなどを利用する (N=30)	36.7	60.0	30.0
	動画サイトを利用する (N=316)	48.4	59.8	24.4
	ゲームなどのアプリケーションソフトを利用する (N=371)	46.1	59.3	25.6

(2) 中学生

(%)

		自己肯定感		
		自分には、良いところがある	自分は、ごく普通の人間である	自分があまり好きではない
インターネットの利用状況	メールやLINEなどのコミュニケーションアプリで知らない人とやりとりをする (N=97)	39.2	55.7	45.4
	ツイッターやフェイスブックなどを利用する (N=354)	41.0	60.7	34.7
	動画サイトを利用する (N=721)	41.6	60.7	31.6
	ゲームなどのアプリケーションソフトを利用する (N=724)	38.7	60.2	32.5

(3) 高校生

(%)

		自己肯定感		
		自分には、良いところがある	自分は、ごく普通の人間である	自分があまり好きではない
インターネットの利用状況	メールやLINEなどのコミュニケーションアプリで知らない人とやりとりをする (N=130)	30.0	57.7	42.3
	ツイッターやフェイスブックなどを利用する (N=755)	31.8	61.5	33.9
	動画サイトを利用する (N=815)	31.0	58.9	34.6
	ゲームなどのアプリケーションソフトを利用する (N=788)	30.3	59.6	34.5

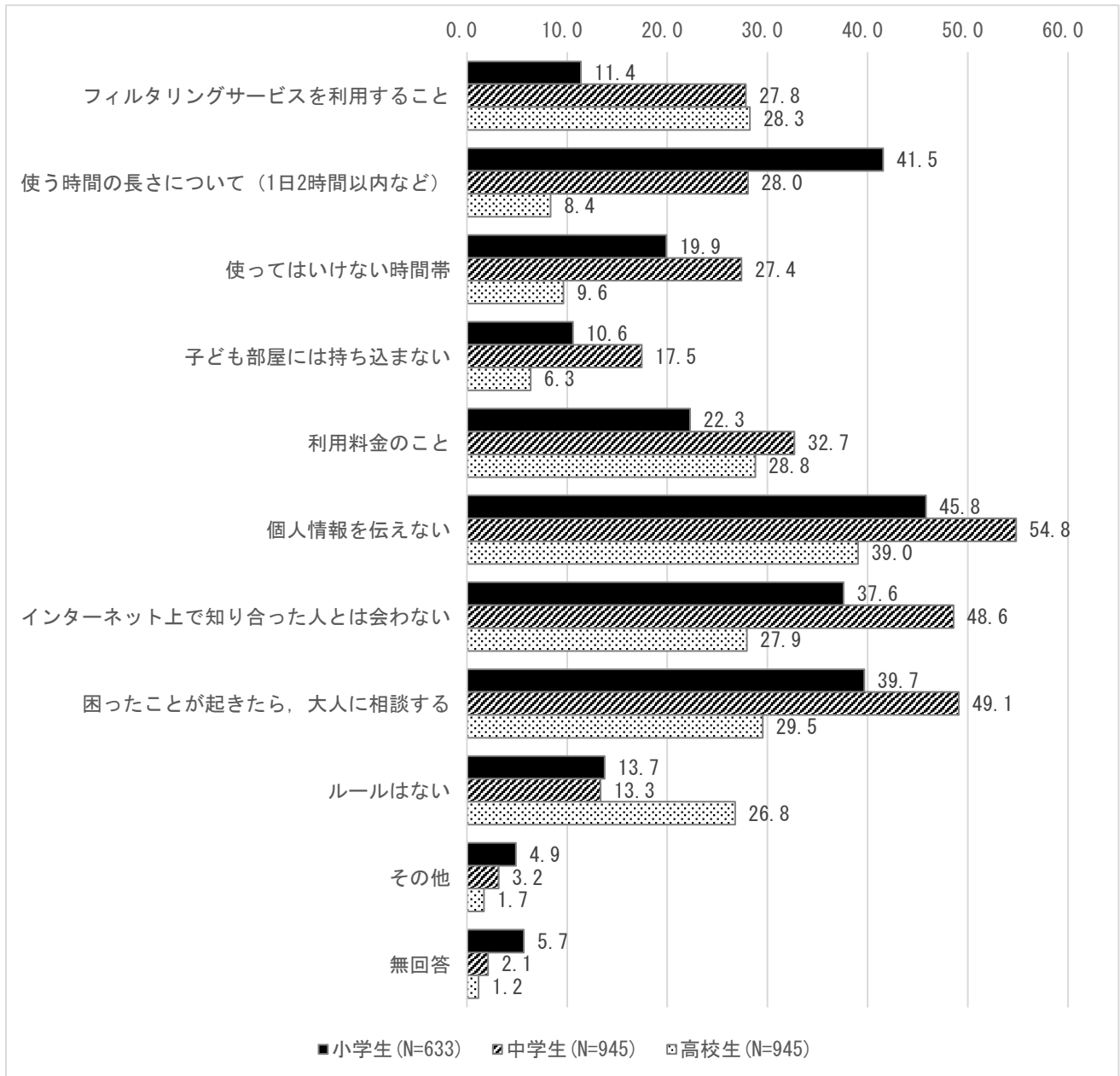
インターネットの利用状況と自己肯定感について相関性を分析すると、全ての学校段階で「メールやLINEなどのコミュニケーションアプリで知らない人とやりとりをする」と回答した子どもは、「自分があまり好きではない」割合が高くなっている。

[小・中学生 問15][高校生 問14]

インターネットを使うときのルールとして、家族でどんなことを決めていますか。(複数回答)

【インターネットを使うときのルール】[小・中学生, 高校生] (複数回答)

(%)



全ての学校段階において「個人情報を伝えない」「インターネット上で知り合った人とは会わない」「困ったことが起きたら、大人に相談する」の割合が高くなっており、安全な利用を目的としたルールづくりをしている傾向がある。

「使う時間の長さについて」のルールがある割合は小学生では41.5%だが、中学生では28.0%に、高校生では8.4%となっている。

その他の記述では、小学生での「使っていない」(12人)のほか、全ての学校段階で「課金しない(しすぎない)」というルールが複数あった。